

令和6年1月4日

産業保健業務責任者 様

産業医科大学リハビリテーション医学講座  
教授 佐伯 覚

### 「高齢労働者の転倒災害に関する調査—事業所向け調査」ご協力をお願い

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび厚生労働省・令和5年度労災疾病臨床研究「高齢労働者に発生した転倒災害等に係る労災補償給付等の範囲に関する研究（研究代表者：佐伯覚）」の一環として「高年齢労働者の転倒災害に関する調査」を実施することになりました。

近年の労働人口の高齢化により、高齢労働者の転倒災害の増加がみられています。私共は網羅的な文献検索を行い、その知見を基に「製造業における労働者の転倒予防に関する指針」(<https://www.uoeh-u.ac.jp/kouza/rihabiri/pdf/210108.pdf>)を作成致しました。厚生労働省による産業現場での転倒災害の予防対策、上記指針の活用などにより転倒災害が減少することを期待しているところではありますが、一定数の転倒災害が発生し、その治療や職場復帰などにも特段の配慮が必要になっています。そこで、実際に産業保健の現場で対応しておられる皆様に、従業員の転倒災害の発生状況、休業・治療経過の状況、復帰時期や対応などについて、実態調査を行いたいと考えております。尚、本調査は、上記厚生労働省の研究の一つとして、本学倫理委員会及び利益相反委員会の承認を受けて実施いたしております。つきましては、大変お忙しい中誠に恐縮ではございますが、下記 QR コードをスマートフォンなどで読み取って頂き調査にご参加賜りますようお願い申し上げます（ホームページアドレス：<https://forms.gle/rvThMGiSZiQrSRh2A>）。調査は12項目で構成され5分程度で回答が可能です。



ご回答いただきましたデータは、厳重に管理され個人・企業が特定されるような情報は一切公表されません。尚、ご回答は任意であり、本調査開始画面上の「同意あり」のチェックをもって同意されたものと致します。ご回答されない場合でも何らの不利益を受けることはありません。また、回答結果の送信前であれば、そのまま中断していただくことで、同意撤回となります（回答送付後は、無記名のため同意撤回ができません）。

ご存知の通り、調査の質を高めるためには高い回収率が必要となります。令和6年2月末日までに、ご回答をお願い申し上げます。調査結果は、研究報告書に掲載するとともに当講座ホームページ上で公開するようにいたします。

何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

敬具

お問い合わせ先：産業医科大学リハビリテーション医学講座 資料室

E-mail: [reha@mbox.med.uoeh-u.ac.jp](mailto:reha@mbox.med.uoeh-u.ac.jp) Tel. 093-691-7266, FAX. 093-691-3529